

公益社団法人伊勢志摩観光コンベンション機構 会員募集趣意書

今後、地域の活性化を進めていくためには、これまでの人口の定住からヒト・モノ・情報の交流の時代への移り変わりを念頭に置きつつ、ますます都市間の競争、あるいは、地域間の競争の激化を想定していかなければなりません。

このような新たな時代を迎え、伊勢市、鳥羽市、志摩市を核とするここ伊勢志摩地域は、古くから美しい自然、豊富な歴史・文化遺産に恵まれ、また、グルメ・ショッピングを楽しむ場として栄え、わが国有数の観光・リゾート地として、今まで以上に大きな期待が寄せられています。

このように大きな期待がある反面、伊勢志摩地域においては、外国人旅行者の受入環境や二次交通など種々の課題を抱え、日々検討を加え、改善に取り組んでいます。伊勢志摩が観光客に「選ばれる観光地」として確固たる地位を築いていくために、安易な「待ち」の姿勢ではなく、果敢に挑戦する姿勢が強く求められています。

そのため、伊勢志摩観光コンベンション機構が、伊勢志摩地域をまとめる存在として重要な役割を担い、広域的な見地から地域が一体となり、地域住民も地元事業者も一丸となって果敢に挑戦でき、伊勢志摩地域の恵まれた特性を十分に発揮できる機動的な組織づくりを行ってきました。

新型コロナウイルス感染症拡大により地域経済は大打撃を受け、伊勢志摩地域の観光関連産業は大きな難局を迎えています。当機構は、この時期だからこそ、ピンチをチャンスにかえ反転攻勢に向け積極的に事業展開を図っていきます。そして、地域住民のおもてなしの心の醸成、人づくり、街づくり、さらには地域のブランド力につながる「安全・安心」の観光地づくりに取り組んでいます。

つきましては、地域の業種、業界の枠を越え、広く各分野の方々に当機構の目的をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

公益社団法人伊勢志摩観光コンベンション機構

会長 鈴木 健一